

JA京都中央 営農者会 会報

2020年3月16日・第5号

京都中央農業協同組合
経済部営農販売課
(営農者会事務局・発行)

〒617-0826
京都府長岡京市開田4丁目14-8
JA京都中央本店経済部内

第5号は、「先進地視察研修会」と「地域特産物の即売会」の内容とさせていただきます。



◆先進地視察研修会

2020年2月4日、営農者会は、発足以来、初の試みとなる先進地視察研修会を開催しました。研修会は、先進的な農業現場の実態や実践事例を研修することにより技術向上と農業経営の改善を図るとともに会員相互の交流を行うことを目的として行われました。

今回、昨年7月の技術交流大会で講演いただいたJA兵庫六甲管内の池上農園さんにおけるJAS有機野菜生産現場など都市農業の優良実践事例を研修しました。

また、JA兵庫六甲神戸西営農経済センターでは、営農総合センターにおける事業運営機能や野菜苗の育苗施設の視察。更に同JA最大規模の農協市場館六甲のめぐみ（農畜産物販売所）も視察しました。



当日は、営農者会の会員、JA役職員25人が参加し、都市農業の生産現場や大型JAでの事業運営など学び有意義に研修会を終えました。

◆地域特産物の即売会

2月13日、JA京都中央と営農者会の協力により、神足支店の店舗内遊休スペースを活用し、地域特産物の即売会を開きました。

即売会は、管内の特産物や各地域の魅力を情報発信し、消費者に伝えることと、新たな販売方法の拡大を図ることを目的に行われました。

即売会は、昨年6月に淀支店旧経済店舗で開催され、同様の取組は、2回目となります。

今回は、JA共済連京都とJAバンク京都信連の事業を活用して導入されたラベルプリンターによるプライスシール、エアレジによる精算機を活用するなど新たに取組みました。





当日は、近隣の消費者が多く来店され、人気を集め、特産物「花菜」「九条ねぎ」「切り花」など販売しました。

今後も同JA管内の各支店で取り組む計画をしています。

即売会の告知には、新聞折込のほか、本店の電光掲示板での告知も行いました。



※向島事業センターの稼働について

当初の予定として、2020年1月末まで、向島事業センターの試験営業をしておりましたが、このほど、2月以降も継続して営業を行うこととなりました。

営業時間は、午前9時より午後3時まで。

取扱品目としては、各種肥料の在庫引取り販売のみです。

掛売販売のみの対応で、現金販売は、不可です。

是非、ご利用ください。

※利用状況により、今後の稼働を更に検討することとなっております。



◆重要なお知らせ（連絡事項）

※第4回営農者会通常総会について

コロナウィルス感染拡大防止に伴い、4月上旬に開催を予定しておりました「第4回営農者会通常総会」について、開催時期を延期することとなりました。

今後、感染の状況を確認しながら開催について協議・調整することとさせていただきます。

会員の皆様におかれましても感染の予防に努めてください。